

みんなの幸せがある学校

札幌市新琴似西小学校 学校だより
令和7年(2025年)12月25日 No.10



<https://www.shinkotoninishi-e.sapporo-u-c.edu.jp/>

みんなちがって、みんないい!

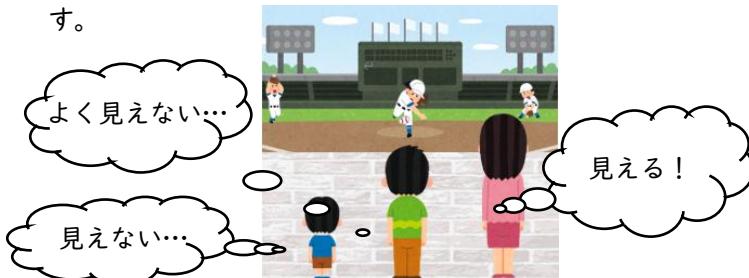
～特別支援教育で学ぶ大切なこと～

特別支援コーディネーター

特別支援学級には「知的障がい」「自閉症・情緒障がい」「難聴」「肢体不自由」「病弱・身体虚弱」「弱視」「言語」があり、令和7年度は小学校195校中195校、中学校95校中95校（義務教育学校、中等教育学校を含ます）と、札幌市全ての小中学校に特別支援学級が設置されている状況です。本校にも特別支援学級（知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級）が設置されており、校内では「風っ子学級」という名称で学級運営しています。

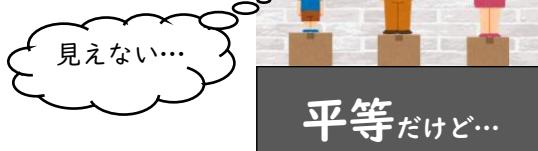
風っ子学級は、1～6年生まで17名の児童が在籍しており、得意なことや苦手なこと、学習の進み方も一人一人違います。風っ子学級の子に限らず、人にはそれぞれ「ちがい」があります。ただ、その「ちがい」によって困りを感じている人もいます。勉強で困っている、集団生活が苦手、聞こえ方で困っているなどが考えられますが、学校生活では、その子にぴったり合った考え方や安心して過ごすための助けを準備することができます。こうした一人一人の「ちがい」を大切にすることが特別支援教育の要だと考えています。

みなさんは下のような図を見たことがありますか？特別支援教育などを話す際に、よく使われることがある図です。



よくある野球観戦の場面ですが、壁に阻まれて見えていない人がいます。さて、この場合みなさんはどうしますか？

まず考えられるのは、みんなに同じように箱を用意してあげることではないでしょうか。しかし、これでは一番左の子がまだ見えていません。



では、こうするとどうでしょうか？箱が1つでは見えなかった子も見えるようになり、全員が同じ目線で見ることができます。

このように一人一人の必要に応じて「何をどのように支援するか」を考えることで、みんな一緒に目標へ向かっていくことが可能になります。

この特別支援教育の考え方は、特定の児童に限らず学校全体の学びにも大きく関わります。



本校では「みんなの幸せがある学校」を掲げて学校教育を進めており、その具体的な内容の1つとしてインクルーシブ教育システムの構築があります。全ての子どもたちが、ちがいを認め合い、共に学び、共に育つという考え方のもと、インクルーシブ教育担当教諭を中心に取り組んでいます。

取組としては、通常学級担任が風っ子学級で授業をしたり、TTとして一緒に活動したりしています。また、通常学級では「風っ子学級ってどんなところ？」という授業を行い、この授業の中で「あの人の安心できる場所なんだ。」「この人は、こういう助けが必要なんだ。」と、お互いの「ちがい」を知り、色々な考え方や感じ方があるのだと、改めて気付く子も多かったようです。

金子みすゞさんの詩『私と小鳥と鈴と』にある“みんなちがって、みんないい”というこの言葉を、みんなが自然と言い合えるような未来のため、特別支援教育をもっと当たり前に感じてもらえるよう今後も取り組んでいきます。

子どもたちへの授業をもとにした『風っ子学級ってどんなところ？』という学級紹介プリントを今週児童に配付しました。ご家庭でお子さんと一緒にご覧になっていただき、特別支援教育についてお子さんと話し合う、よいきっかけになってくれると嬉しいです。

1月行事予定



8	木	
9	金	
12	月	
13	火	
14	水	スキー持ち込み(9:00~16:00)
15	木	3学期始業式 資源回収 短縮4時間給食あり (13:10下校)
16	金	教員研修日⑧通常4時間 給食あり(13:20下校)
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	ティネスキー(5.6年・風っ子) →8:15までに登校 14:45下校
23	金	
26	月	
27	火	新琴似北中学校説明会 (6年生 13:30~予定)
28	水	
29	木	ティネスキー(3.4年・風っ子) →8:15までに登校 14:45下校
30	金	評価研修日⑨ 避難訓練⑦冬季 通常4時間給食あり(13:20下校)

《スキー学習に関するお願い》

スキー学習に向けて、冬休み中に用具の用意をお願いいたします。また、いくつか注意事項がございますのでご確認ください。

必須用具	スキー板 ストック	・ケースに入れてください。 ・学校ではビンディング調整を行いません。
	ブーツ	・ケースに入れてください。
	ウエア上下	
	ヘルメット 又は帽子	・耳が隠れるものを用意してください。 ・ヘルメットの着用を推奨します。
	手袋	・防水素材のもの
任意	ゴーグル	・ネックウォーマー ・替えの手袋 ・カイロ

☆ゴーグルについて

昨年、ゴーグルの装着については『任意』としていましたが、スキー板や木の枝などによる怪我が心配されるため、学校ではできる限り装着するよう指導をしていきます。ご家庭でも装着の意義を再度ご確認いただき、準備をしてくださいようお願いいたします。

※けが等の理由でティネスキー場へ行けない児童は、登校から2時間自習し、早退扱いとなります。保護者の送迎が必要となりますのでご承知おきください。

※事前にティネスキー場へ行けないことが分かった場合は、前日までにご連絡をお願いいたします。

《スキーボランティアを募集します》

本日、スキー学習ボランティア募集の文書をすぐ一
るで送付しました。内容は(1) 1・2年生のスキー
学習、(2) サッポロティネスキー場でのスキー学習、
でのボランティアについてです。御協力よろしくお願
いいたします。

《3学期始業式は1月15日です》

始業式1月15日(木)は短縮4時間授業(給食あり)
です。下校時刻は全学年13時10分の予定です。
学習準備を前日までに行い、忘れ物のないようにしま
しょう。持ち物は各学年のお便りを御参照ください。

《冬休み期間(12/26~1/14)について》

冬期間は、交通事故だけでなく公園等での遊びにも注意する必要があります。また運動不足にならないよう、「雪かきチョボラ」や「雪遊びチャレンジ」の取組などを含めて、安全で健康的な冬休みを送っていただきたいと願っています。

○注意してほしいこと

- ・交通ルールを守り、道路では遊ばないこと。自分の家の前の道路も遊び場ではありません。
- ・明るく目立つ色の服装を心がけ、日が暮れる前に帰ること。
- ・雪山に上ったり、安春川に近づいたりしないこと。
- ・除雪のお手伝いや家事などの手伝いをし、体を使って元気に過ごすこと。
- ・インフルエンザの感染・まん延防止に努めること。

○スキー学習に関わって

- ・スキーウエアなどの身支度をお子さんが自分の力でできるように練習してください。
- ・スキー靴を履いたり、スキーの着脱をしたりする練習をしてください。
- ・可能であれば、雪の上で歩いたり、滑ったりする練習をしてみてください。

※冬休み中は、1月14日(水)の9:00-16:00に、校内へのスキーの持ち込みが可能です。

冬休み中の電話連絡は、平日9:00-16:00にお願いします。
(12月27日~1月7日の間は学校休校の為、電話がつながりません。)